

2020年3月9日

報道関係各位

日本通運株式会社

## 日通東アジアブロック、新型コロナウイルスの影響による 物流制限下でのBCP対応ソリューションを開始

日本通運株式会社（社長：齋藤充）の東アジアブロック（常務執行役員：杉山龍雄）は、新型コロナウイルスの影響により、中国国内で様々な物流の制限が設けられている中、あらゆる輸送モードを活用した「BCP対応ソリューション」の提供を開始します。

中国国内では、新型コロナウイルス感染症の流行にともない、中国発着および中国国内の航空便の大幅な減便、省・都市間をまたぐトラックの通行制限ならびに中国内国際鉄道駅における貨物搬出入の制限等、物流に大きな支障が生じています。

当社は、お客様からのご要望を踏まえ、代替となるルートの開拓や輸送モードの活用と組み合わせによるBCP対応ソリューションを提供し、お客様の事業継続を支えます。

### 1. 「中国発日本経由欧米向けSEA&AIRサービス」

#### 【サービス内容】

中国発の航空便の一時運休・減便に対するBCP対応ソリューション。上海港～東京港の海上輸送と成田空港～欧州・米州向けの航空混載を組み合わせた複合一貫輸送によるサービスです。

#### 【サービスの特長】

- ・リードタイムは、上海の自社CFSから欧州・米州の着地CFSまで9～10日です。
- ・輸送コストは、航空輸送と比べ、約30%削減となります。
- ・発着地、経由地ともに日本通運グループによる高品質な一貫輸送を提供します。

### 2. 「中国欧州間鉄道と中国国内鉄道の連携サービス」

#### 【サービス内容】

中国発着の航空便の一時運休・減便および国内トラック輸送の制約に対するBCP対応ソリューション。中国欧州間クロスボーダー鉄道輸送サービスと華東地区～西安間の国内鉄道輸送を接続して輸送を行うサービスです。

#### 【サービスの特長】

- ・江蘇省、浙江省の一部の集配地は上海、また浙江省の一部の集配地は寧波となります。
- ・上海駅および寧波駅～西安駅間は国内鉄道に接続して輸送します。
- ・リードタイムは、上海駅・寧波駅～西安駅（5日）、輸出入作業（2日）、西安駅～ドイツ・デュイスブルグ駅（16日）程度です。
- ・鉄道輸送により、定時制を確保します。
- ・日本発着についても、海上輸送に接続して輸送可能です。

### 3. 「国際陸海貿易新通道（東向通道・南向通道）を活用した中国内陸部発着 SEA&RAIL サービス」

#### 【サービス内容】

中国国内トラック輸送の制約、車両・ドライバー不足に対する BCP 対応ソリューション。内陸部の都市である重慶・成都から東向通道は寧波港間、南向通道は欽州港間の鉄道輸送と、各港から日本または東南アジア・欧州間の海上輸送を組み合わせた SEA&RAIL サービスです。

#### 【サービスの特長】

- ・東向通道：重慶・成都 ～（鉄道輸送）～ 寧波港 ～（海上輸送）～ 日本  
例）重慶～東京間 鉄道経由 1 1 日（内航船経由の場合は 2 2 日以上）
- ・南向通道：重慶・成都 ～（鉄道輸送）～ 欽州港 ～（海上輸送）～ 東南アジア・欧州  
例）重慶～シンガポール間 鉄道経由 1 0 日（内航船経由の場合は 2 4 日以上）
- ・中国国内トラック輸送の制約を回避することで、スケジュールの安定化を図ります。
- ・季節により河川水量の変動の影響を受ける内航船を経由する場合より、リードタイムが約半分となります。

### 4. 「沿岸都市間の内航船を活用したサービス」

#### 【サービス内容】

中国国内の航空便の減便および国内トラック輸送の制約、車両・ドライバー不足に対する BCP 対応ソリューション。沿岸都市間の内航船輸送を活用した輸送サービスです。

#### 【サービスの特長】

- ・中国国内トラック輸送の制約を回避することで、スケジュールの安定化を図ります。
- ・大口ロット貨物など大量輸送に対応可能です。
- ・大連、天津、青島、上海、寧波、厦門、広州それぞれの都市間の内航船を活用します。

当社は、グローバルロジスティクスカンパニーとして、物流を通じて社会に貢献してまいります。

以上

◇ 本件に関する問い合わせ先

お客様 日本通運株式会社 グローバルフォワーディング企画部 担当：日吉・横山  
TEL：03-6251-1633 e-mail：gfp\_service\_planning@nittsu.co.jp

報道関係 日本通運株式会社 広報部 担当：神・佐藤  
TEL：03-6251-1454 e-mail：ko\_ho@nittsu.co.jp